

星空のたより

2016年9月号
岐阜市科学館
岐阜市本荘 3456-41
Tel 058-272-1333

中秋の名月! 美しい月を眺めよう!!



なぜ中秋の名月は特別ななの?
日差しにはまだ夏の名残があるけれど、朝晩は少し涼しくなり、秋の気配が感じられるね。今月15日は「中秋の名月」だよ。みんなもすすきやお団子を飾って、お月見をした経験があるよね。なぜ中秋の名月は特別なのかな?それには、月の高さや気候がかかわっているんだ。太陽の高さは夏高く、冬低くなるよね。逆に太陽の光に照らされる月は夏低く、冬高くなるんだ。すると春と秋はその丁度中間の最も見上げやすい高さになるんだ。では、春もお月見をしてもよさそうだけれど、春は「春霞」や「花曇」が示すようにすっきりとした気候ではないんだ。一方秋は「秋晴れ」や「天高く馬肥ゆる秋」が示すようにすっきりとした気候をしているんだ。だから、1年の内でも月の高さが鑑賞に丁度良く、気候も良い中秋の名月は特別なんだ。みんなも美しい月を眺めよう!



中秋の名月は満月?

中秋の名月と言えば誰もが「満月」を思い浮かべるだろう!ところが、必ずしも満月とは限らない。月の満ち欠けを元に作られた「旧暦」では7、8、9月が秋とされた。秋の真ん中の8月を「仲秋」とよび、さらに8月の真ん中である15日を「中秋」とよんだ。つまり「中秋の名月」とは旧暦8月15日の夜の月を示す言葉だ。ところが、満月は地球から見て、太陽と月が正反対に並ぶ瞬間を示す。今年9月の満月は17日午前4時5分だ。だから、今年の中秋の名月と満月は2日ずれることになる。右の表を見ると、実は中秋の名月が満月である年の方が少ないことが分かる。だからと言ってがっかりする必要はない。満月であろうとなかろうと中秋の名月が美しいことには変わりはない!ぜひ中秋の名月を愛でて欲しい。

西暦2000年~2035年までの旧暦8月15日(中秋)の月

満月の年	満月ではない年
2002年・2003年	2000年・2001年・2002年
2004年・2005年	2006年・2007年・2008年
2011年・2012年	2009年・2010年・2014年
2013年・2021年	2015年・2016年・2017年
2022年・2023年	2018年・2019年・2020年
2030年・2031年	2024年・2025年・2026年
2032年	2027年・2028年・2029年
	2033年・2034年・2035年

月の満ち欠け (時間は月が東から出る時刻: 観測地・岐阜市)

みかづき	半月 (上弦)	満月	半月 (下弦)	新月
8/5	8/11	8/18	8/25	9/1
7:13	12:43	18:30	23:20	5:01
9/3	9/9	9/17	9/23	10/1
6:56	12:10	18:24	23:02	5:43

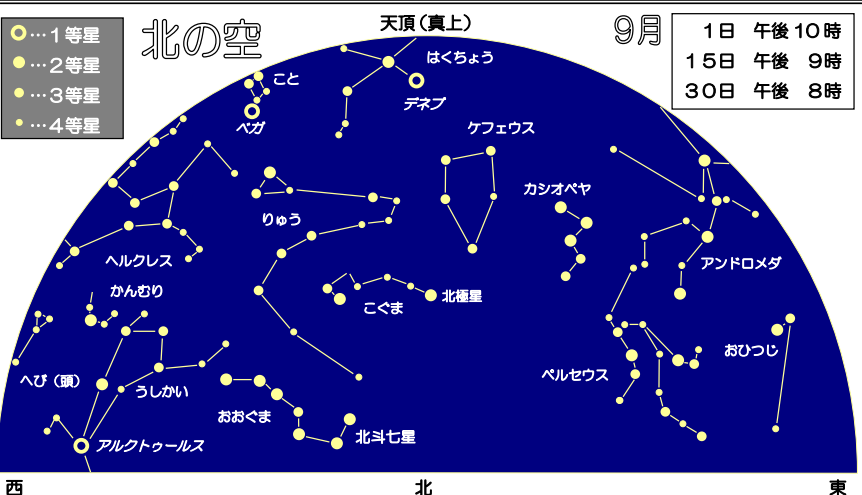
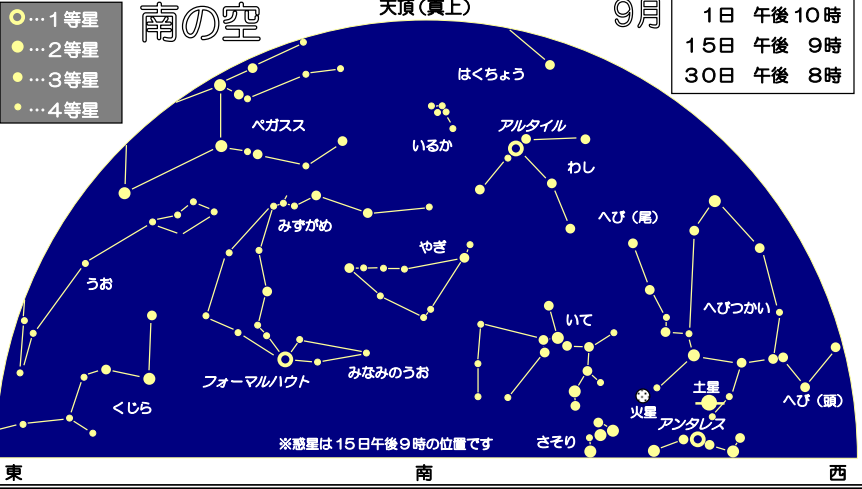
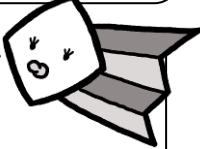
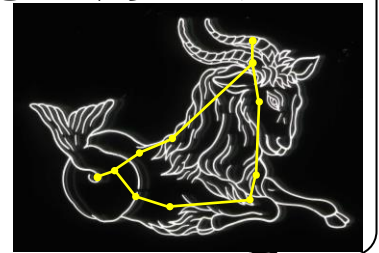
※日の入り後、月を見るのに適した期間 (9/4~9/20)



やぎ座~陽気な神様~

南の空の星図を見ると真南の空にニッコリと笑った口のような星の並びがあるわ。この星の並びはやぎ座よ。やぎ座は陽気な放牧の神パンがなった星座なの。陽気なパンとは対照的にやぎ座を形作る星々は暗いものが多いわ。

神話によると神様が宴会をしているとテュフォンという怪物が現れたの。驚いた神々は思い思いの姿に変身して逃げ出したわ。慌てたパンは上半身がやぎのままで下半身だけ魚に変身したの。そして、その姿のまま星座となったわ。きっと恥ずかしくて目立たなくしているのね。



星空クイズ Q:放牧の神パンは何座になったでしょうか？

星空にポッカーリと開いた口のような星の並びのやぎ座。この逆三角形に並んだ星の並びをギリシャの人々は「神々の門」とよび、魂がこの門を通って天国に昇ると考えていました。(答え・・・やぎ座)

☆☆☆ 芸術の秋 ゴッホの描いた星空を堪能しよう! ☆☆☆

絵画「ひまわり」に代表されるオランダ出身のゴッホの絵には星空を描きこんだものが少なくありません。芸術の秋、ゴッホが描く星空とその絵が描かれた背景を感じてみませんか？

	11時	12時	13時	14時	15時	16時
平日	※投映時間は各回約 50~55 分 前半に今夜の星空解説あり。		星空解説& ゴッホが描いた星空 13:00~		★星空解説& 火~木曜日 オーロラの調べ 金曜日 星空タイム 14:30~	星空解説& ゴッホが描いた星空 16:00~
土曜日 日曜日 祝日	キッズタイム 星空解説& ポラリス 10:30~	星を見る会 風間の	星空解説& ゴッホが描いた星空 13:00~	星を見る会 風間の	星空解説& 妖怪ウォッチ 14:30~	星を見る会 風間の 星空解説& オーロラの調べ 16:00~

- 星空タイムは、毎週金曜日 14:30~のオール生解説のプラネタリウムです。夕暮れから夜明けまでじっくりと星空めぐりをします。
- ☆ 風間の星を見る会 (11:30~、14:00~、15:30~) 土・日・祝日に屋上天文台にて
- ☆ 9月10日(土) 19:00~は「星を見る会」。当日 9:30 から整理券配付(定員制) 屋上・天文台で「月、M13、アルビレオ(はくちょう座二重星)」などの観察をします。
- ☆ 9月24日(土) 19:00~は「ぎふスターウォッチング」。JR 岐阜駅前にて(事前申込不要)
- ★ 9月1日は休館日、2日は番組入替えのためプラネタリウム休演日となります。
- ★ 出前観望会、受付中! 男女共生・生きがい推進課生涯学習係(Tel.214-4792)にお申し込みを。

☆印は天候により天体観望が中止となる場合がございます。